

●生活・法律相談は

◆市議会議員
いぬい紳一郎 090-8086-3281◆市議会議員
小田桐たかし 090-8567-8858◆市議会議員
徳増きよ子 (7148) 6871◆市議会議員
植田 和子 (7154) 0288日本共産党中央委員会 <http://www.jcp.or.jp/>日本共産党流山市議団 <http://www.nagareyama-jcp.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

流山民報

2015年1月号

第183号

編集発行人

日本共産党流山市議団

流山市加4-1688

TEL/FAX (7157) 6140

E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp

統一地方
選挙の年市民と日本共産党の共同で
願いが届く市政へ日本
共産党

迎春

日本共産党4議席で
市政改革を！

新年明けましておめでとうございませう。

総選挙では、大きなご支援で、日本共産党は大躍進しました。公約実現で頑張ります。

4月は統一地方選挙です。

流山市では、県議、市長、市議選挙があります。日本共産党は、県議初議席と市議現有4議席確保に挑戦します。開発優先から、くらし第一の政治の実現

のため、日本共産党にみなさんのお力をお貸しください。

誰のための市政が
問われています

福島原発事故の直後、大量の放射性物質が降り注ぎ、江戸川の水が汚染されました。日本共産党は、北千葉水道企業団に放射能測定機器導入を要求し実現。

後ろ向きだった市長を動かし、測定と除染計画を前進させました。また、放射性焼却灰の保

存体制改善など、放射能問題の解決に力を注ぎました。

この4年間、日本共産党4議席の力が十分に発揮されまし。引き続き、みなさんのご支援・ご協力をお願いします。

乳幼児から始まった子どもの医療費助成は、就学前まで、小学6年生までと粘り強く取り組み、中3まで拡大させました。

全校訪問で灼熱の校舎に学ぶ児童の声を聞き、エアコン設置を提案。議会全体の要求となつて、市長を動かしました。

開発優先の大型事業の無駄使いを正し、住民自治の拡大を求めて、市政を厳しくチェックしてきました。

この4年間、日本共産党4議席の力が十分に発揮されまし。引き続き、みなさんのご支援・ご協力をお願いします。

政治とカネ

市民生活は大変なのに

※※※何やってるのよ

公金横領が発覚した年末なのに、市長と議員が冬のボーナスを引き上げる？！

話を聞いた市民から「市長の冬のボーナスは250万円。まだ欲しいの？」「市民が苦しい生活をしているのに、それはダメよ」など怒りが広がっています。

総選挙で「身を切る改革」と迫った政党や、市議会でも「議員がまず身を削れ」と定数削減を提案した議員が、自分の手当を増やすことに賛成する姿に、他党の議員も「信じられない」、話を聞いた自治会長も「信じていたのに、あきれ」との声が聞かれています。

市民に一番近い市議会議員が、自分の懐具合より、市政をチェックする仕事や住民の思いを代弁する役割を発揮できるように、一緒に力をあつめましょう。



日本共産党

8

21

議席

躍進は希望のあらわれ

12月14日投開票の総選挙。日本共産党は前回8議席の2・6倍の21議席を得て、議案提案権も獲得する画期的な躍進です。

大政党有利に民意をゆがめる小選挙区制によるものです。

安倍自公政権が今回の結果をもつて、国民からあらゆる問題で、白紙委任を与えられたと考えるならば、大きな間違いです。

他方、自民党は公示前より4議席減で自民・公明の与党全体で横ばい。自民党が多数の議席を得たのは、何より

流山市でも、安倍政権がすすめる消

費増税、アベノミクス、戦争する国づくり、原発再稼働にストップをかける大運動をおこしていきたいと思います。日本共産党は12月議会に「消費税10%増税は先送りではなく中止をもとめる意見書」を提出しました。引き続き、みなさんと力を合わせて頑張ります。

「平和都市宣言」を市政の隅々に…
流山市役所平和の像の前で

市民の願いと怒りを共有し 力あわせ要求実現

日本
共産党



市議会議員
いぬい 紳一郎



市議会議員
小田 桐たかし



市議会議員
徳増 きよ子



市議会議員
植田 和子

「福祉手当の廃止・縮小に反対の陳情」が、2652名の署名を添えて提出されました。陳情者のA氏は酸素チューブをつけながら、身を震わせて「弱い者いじめはやめて」と訴えました。

日本共産党は、市の計画は3836人の受給者を962人に減らす計画であり、特に生活保護受給者は即廃止は許せない。障害者向け予算を拡充すべきだと陳情採択を主張。しかし、市民クラブ、流政会、公明党などの反対で陳情は否決されました。

「福祉手当」を削る改悪条例の提出阻止へ、市民運動の力をさらに強めましょう。

福祉

福祉手当がなくなったら困るんです
弱い者いじめはやめて欲しい

年末に放映されたNHKスペシャル『子どもの健康をどう見守る。医師と住民の模索』は、検査が進むほど甲状腺の癌や癌疑いの子どもが増加している福島県内での共同に光を当てました。

一方、流山市では、子どもの健康調査を拒み続けてきた市長が、9月議会ですべての賛意であれば」と検討を約束。12月市議会に『甲状腺エコー検査への一部助成を求める陳情書』（署名2258名）が提出されました。

「松戸市と同じ条件なら経費は12万円程度（部長答弁）」。実施を阻む課題がないことが明確になったのに、「そんな予算があるなら他の子育て施策に使って」と市民要求を握りつぶしたのです。

子育て

甲状腺エコー検査への助成
柏市議会採択
「流山市議会はどうして不採択なの！」

総選挙の最中に開かれた12月議会。介護保険制度の改定や子育て新システムが4月から実施される中で、今後の市民生活に大きな影響を与える問題が議論されました。また、市長と議員の報酬引き上げで積極的に反対を主張。いったん委員会で可決された議員報酬引き上げを否決に追い込みました。

くらし

公営住宅の減免徹底

国土交通省が

全国に通知

銚子市の県営住宅で、減免を知らされず家賃滞納で強制退去となり無理心中を図る事件が起きました。

こうした悲劇を二度と起こさないために、国土交通省に申し入れをおこないました。その結果、「①支払い困難世帯には減免制度を適用する、②福祉部局と十分に連携すること」の通知を全国に出させることができました。

	日本共産党				誠和会					流政会					市民クラブ				公明党								
	植田和子	徳増記代子	小田桐仙	乾紳一郎	中村彰男	松田浩三	中川弘	根本守	伊藤實	海老原功一	笠原久恵	森亮二	宮田一成	坂巻忠志	青野直	菅野浩考	楠山栄子	西川誠之	酒井睦夫	藤井俊行	斉藤真理	松尾澄子	秋間高義	田中人実	加藤啓子	松野豊	
市長の期末手当を上げる条例（14：11で可決）	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
流山市議会議員の期末手当を上げる条例（12：13で否決）	×	×	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×
福祉手当削減に反対する陳情（10：15で不採択）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
甲状腺エコー検査費用の助成を求める陳情（12：13で不採択）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	○	×



カーブミラー設置、喜ばれています（美原）
植田 和子



東小前通学路
拡幅工事説明会
徳増きよ子



大雪対策が一歩前進
小田桐たかし



住民健診・心電図検査
の予算復活へ
いぬい紳一郎

身近な要求実現